

2024年3月期
第2四半期決算説明資料

2023年11月15日

芝浦機械株式会社

2024年3月期 第2四半期決算概要

- 1) 決算のポイント
- 2) 対業績予想
- 3) 対前年同期

※本編で使用されている“BSF”は、“リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置”を示しています。

前年同期比 増収・増益

■ 受注

- 押出成形機のEV用「BSF」の需要は高水準を継続しているが、セパレータフィルムの生産性を向上させる次世代機種への切替時期のため、仕様決定に時間がかかっている案件などもあることから減少、また、米国・中国の市況悪化等の影響による射出成形機の減少等により、受注高は前年同期比減少

■ 売上

- 中国における押出成形機のEV用「BSF」が大幅に増加
- 国内における制御機械の電子制御装置、システムエンジニアリングが増加

■ 営業利益・経常利益・四半期純利益

- 売上規模増加等により営業利益・経常利益は大幅増益
- 売上規模増加等に加え「MFLP座間（相模物流施設）」の事業化に係る特別利益（土地の売却益※）の計上などにより四半期純利益は増益

※本土地の売却益については、等価交換方式のため三井不動産株式会社が譲渡資産土地の上に建設した建物の持分取得に充てられています。

業績サマリー（対業績予想）

Shibaura Machine

(単位：億円)

	2023年度 2Q累計実績 (A)	2023年度 2Q累計予想 (B)	増減 (A-B)
売上高	819	800	+19
営業利益	81	60	+21
利益率	10.0%	7.5%	+2.5pt
経常利益	90	56	+34
利益率	11.0%	7.0%	+4.0pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	143	120	+23
利益率	17.5%	15.0%	+2.5pt
受注高	725	880	△ 155
為替レート (USD)	150 円	126 円	

- 為替レートが円安水準で推移したこと、成形機セグメントを中心とした利益率の改善により増収・増益
- 押出成形機のEV用「BSF」の需要は高水準を継続しているが、次世代機種への切替時期のため、仕様決定に時間がかかっている案件などもあることから減少、米国・中国の市況悪化等の影響による射出成形機の減少等により受注高は減少

業績サマリー（対前年同期）

Shibaura Machine

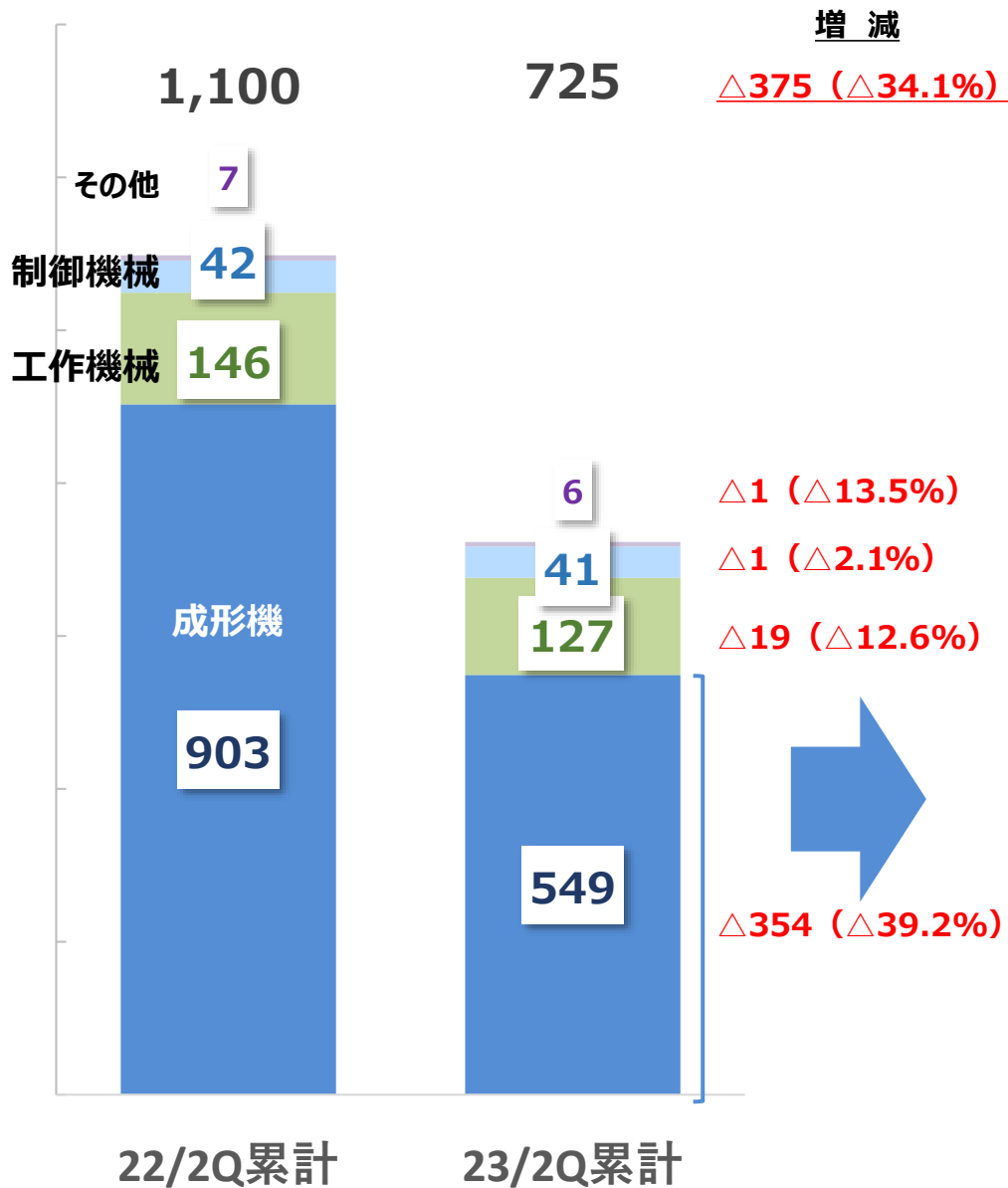
(単位：億円)

	2023年度2Q累計 (A)	2022年度2Q累計 (B)	増減 (A-B)
売上高	819	589	+230
営業利益	81	16	+65
利益率	10.0%	2.8%	+7.2pt
経常利益	90	21	+69
利益率	11.0%	3.7%	+7.3pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	143	18	+125
利益率	17.5%	3.1%	+14.4pt
受注高	725	1,100	△ 375
為替レート (USD)	150 円	145 円	

※営業利益為替感応度 (US\$)
1 円につき約 6 千万円/年 (円安は利益増加)

受注高 (セグメント)

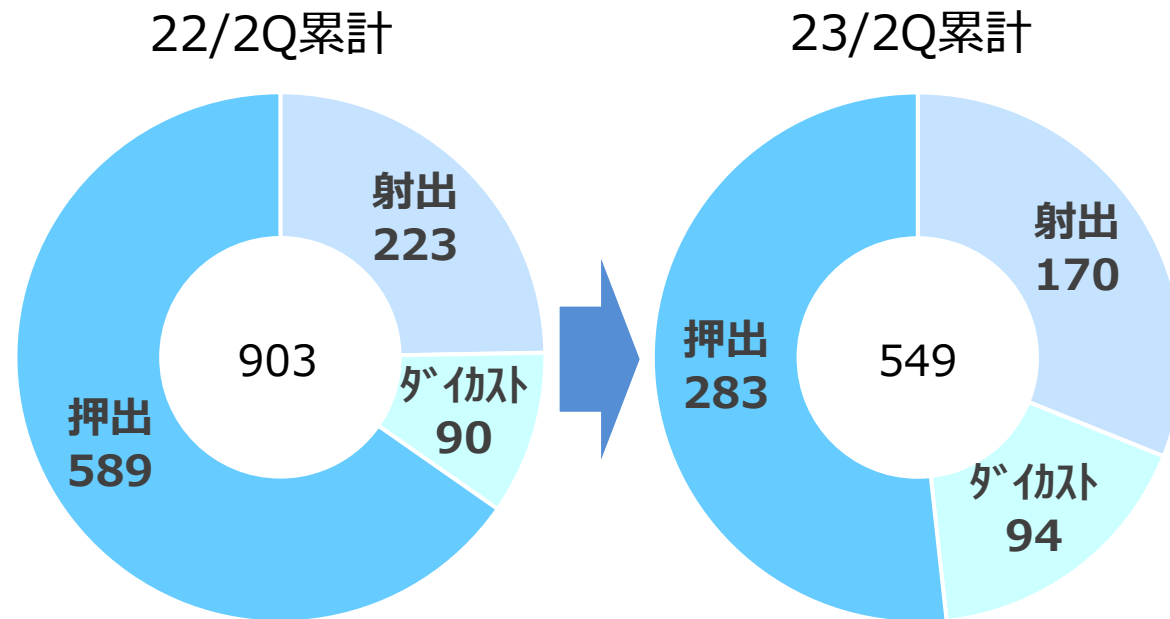
(単位：億円)



(単位：億円)

成形機内訳

射出 : 射出成形機
 ダイカスト : ダイカストマシン
 押出 : 押出成形機



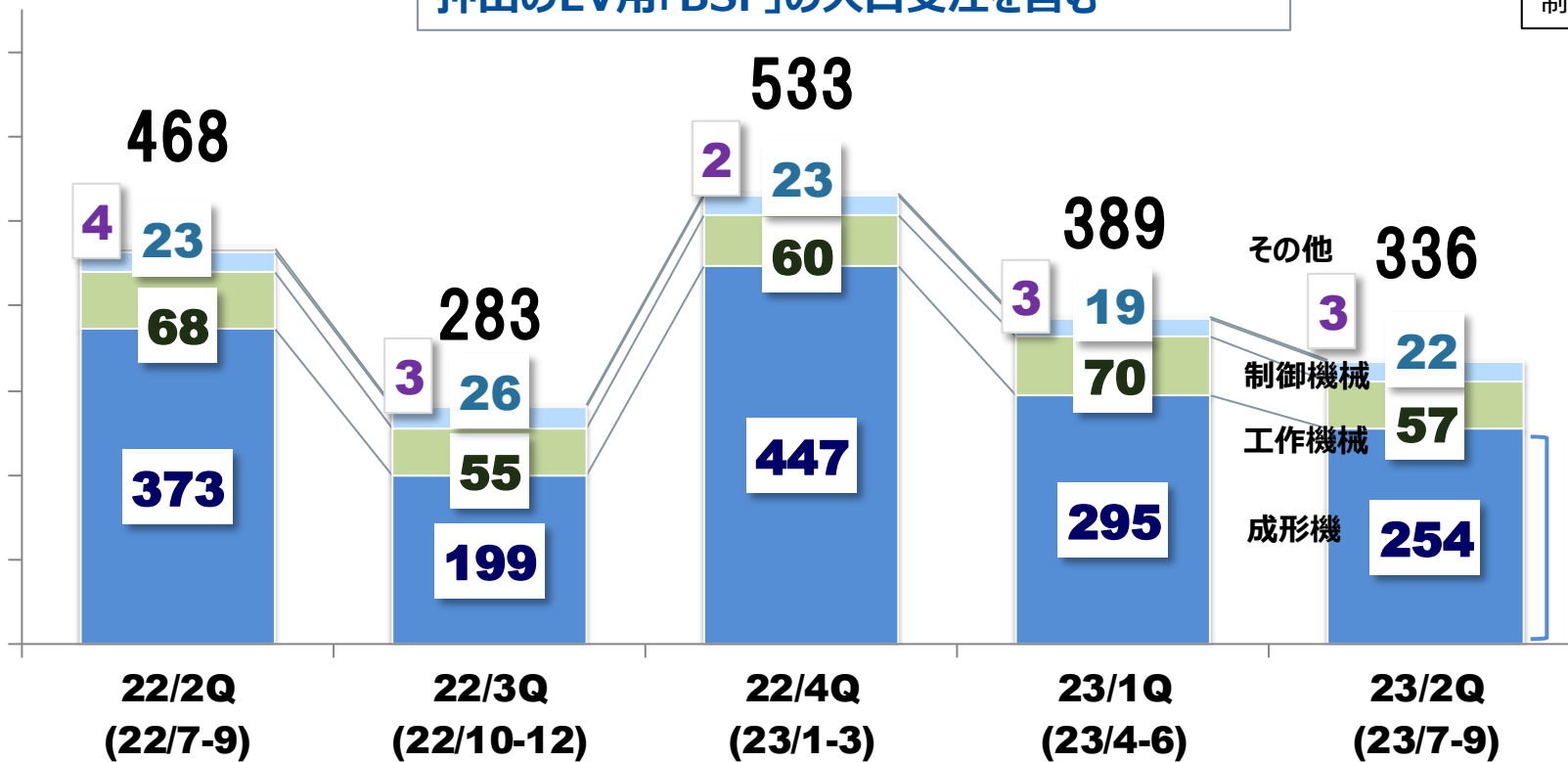
受注高推移 (セグメント)

Shibaura Machine

(単位：億円)

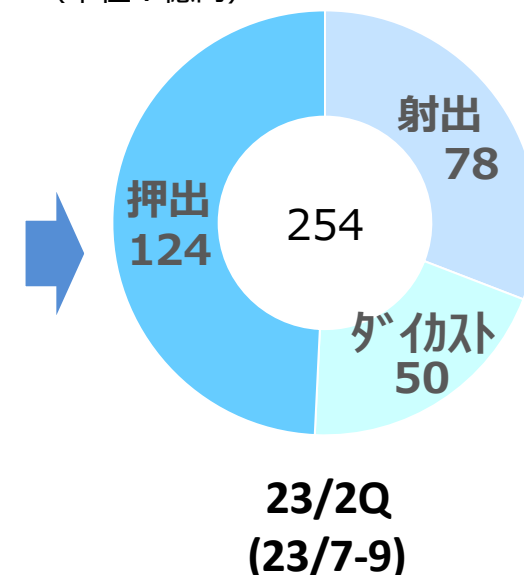
成形機には受注計上に四半期ごとの偏りがある
押出のEV用「BSF」の大口受注を含む

工作：大型の工作機械（工作機械セグメント）
精密：超精密加工機（工作機械セグメント）
制御：制御機械



成形機内訳

(単位：億円)

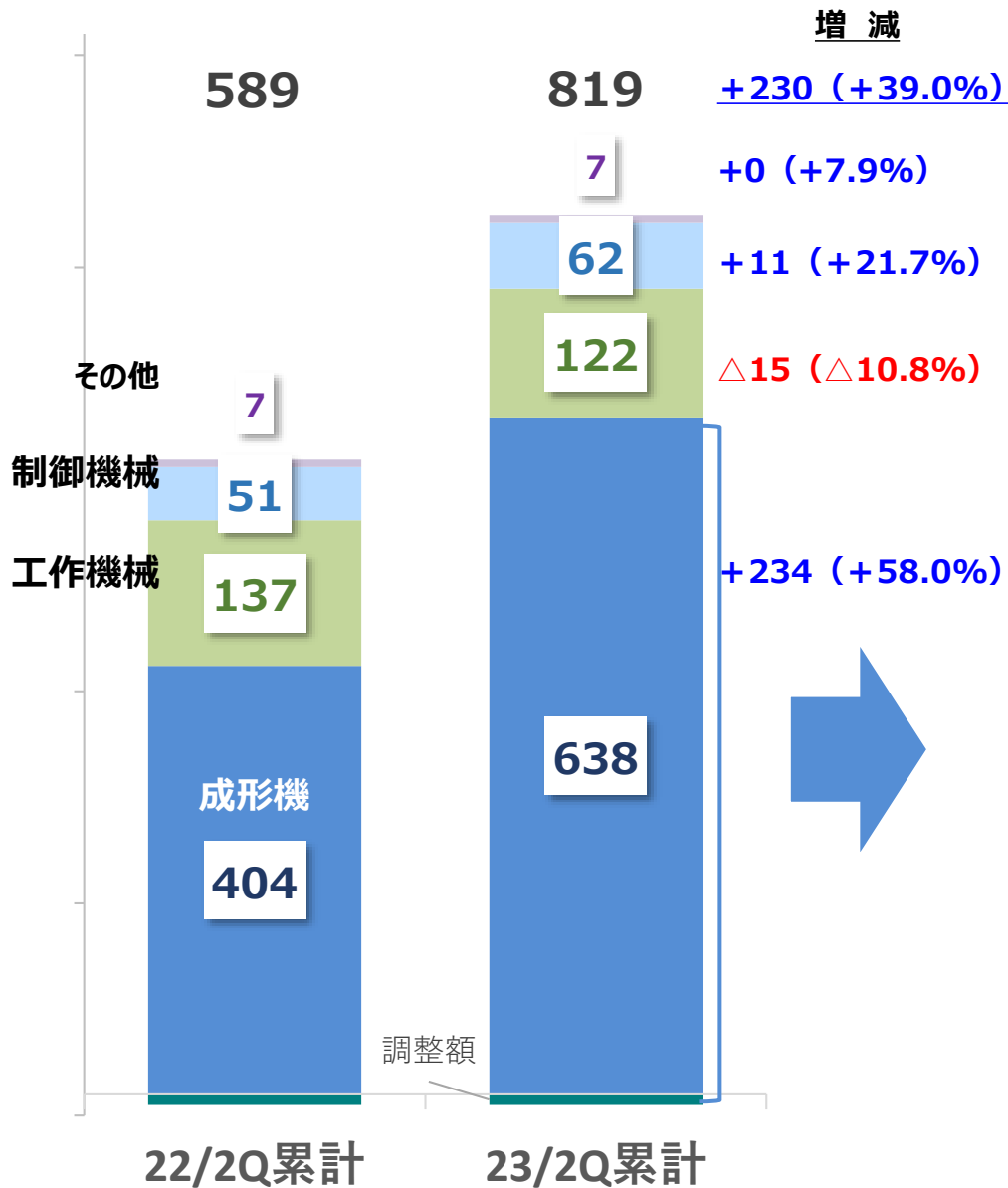


足元の受注状況

- 【射出】 中国・北米の景気低迷により低調、北米は回復の兆しもみられる
- 【ガイスト】 自動車関連設備投資需要は緩やかに回復
- 【押出】 中国におけるEV用「BSF」の需要は高水準を継続
- 【工作】 北米におけるエネルギー関連向け堅調も、国内、中国中心に低調
- 【精密】 中国におけるスマートフォン用レンズ金型向け低調
- 【制御】 中国における産業用ロボットが低調、国内における電子制御装置が堅調

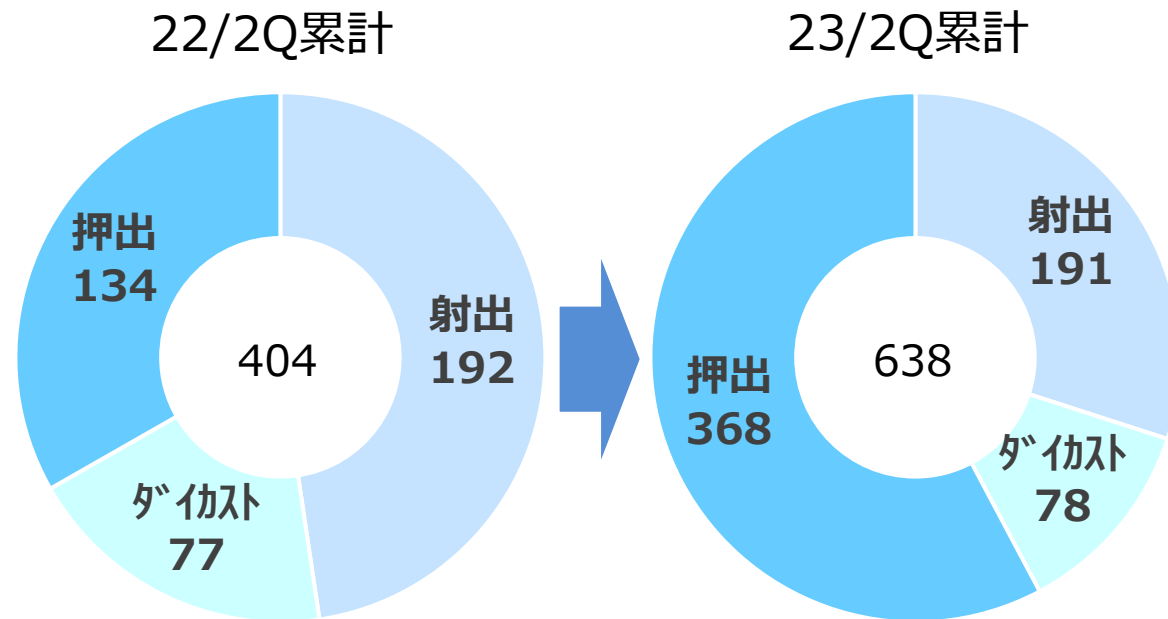
売上高 (セグメント)

(単位：億円)



(単位：億円)

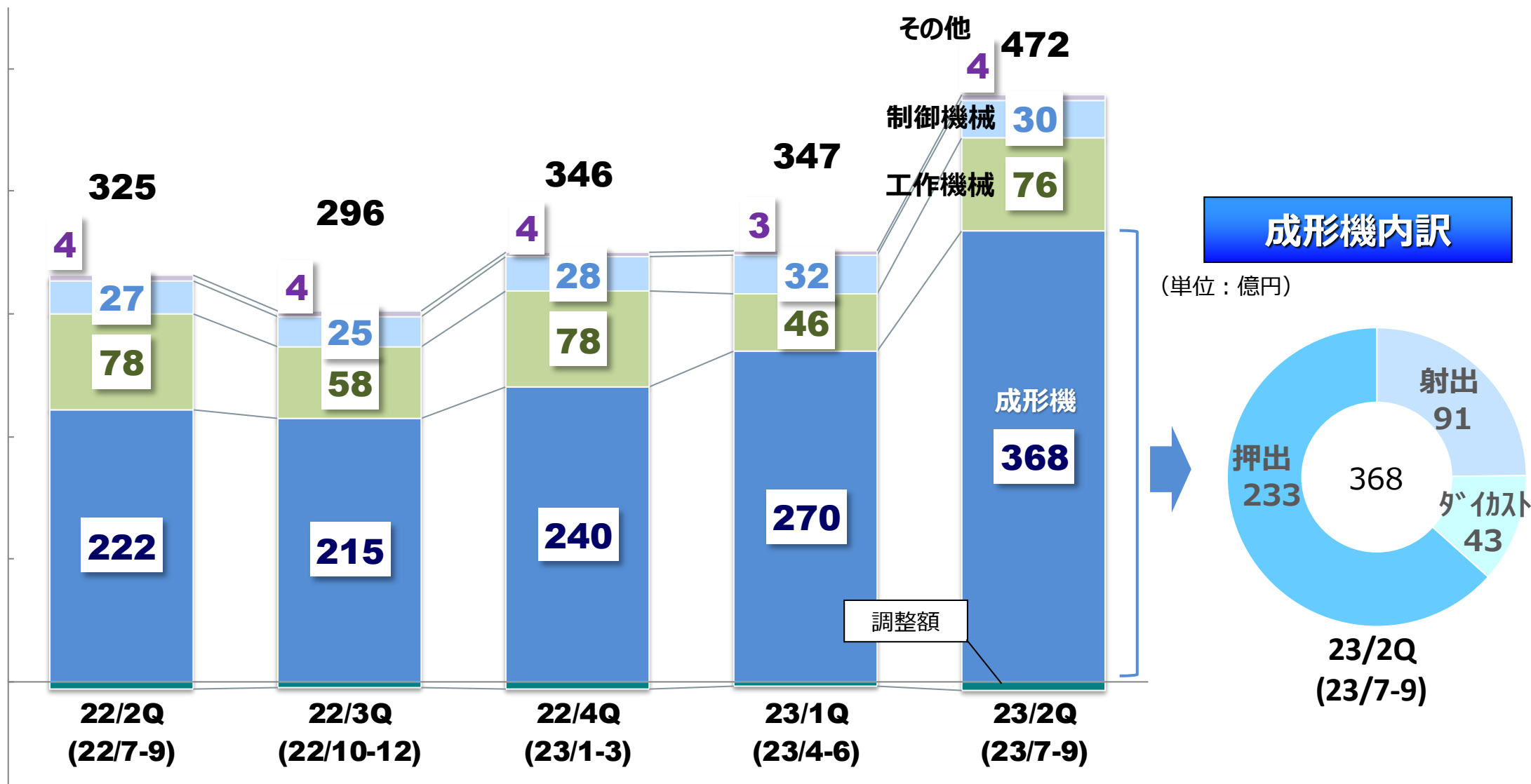
成形機内訳



売上高推移 (セグメント)

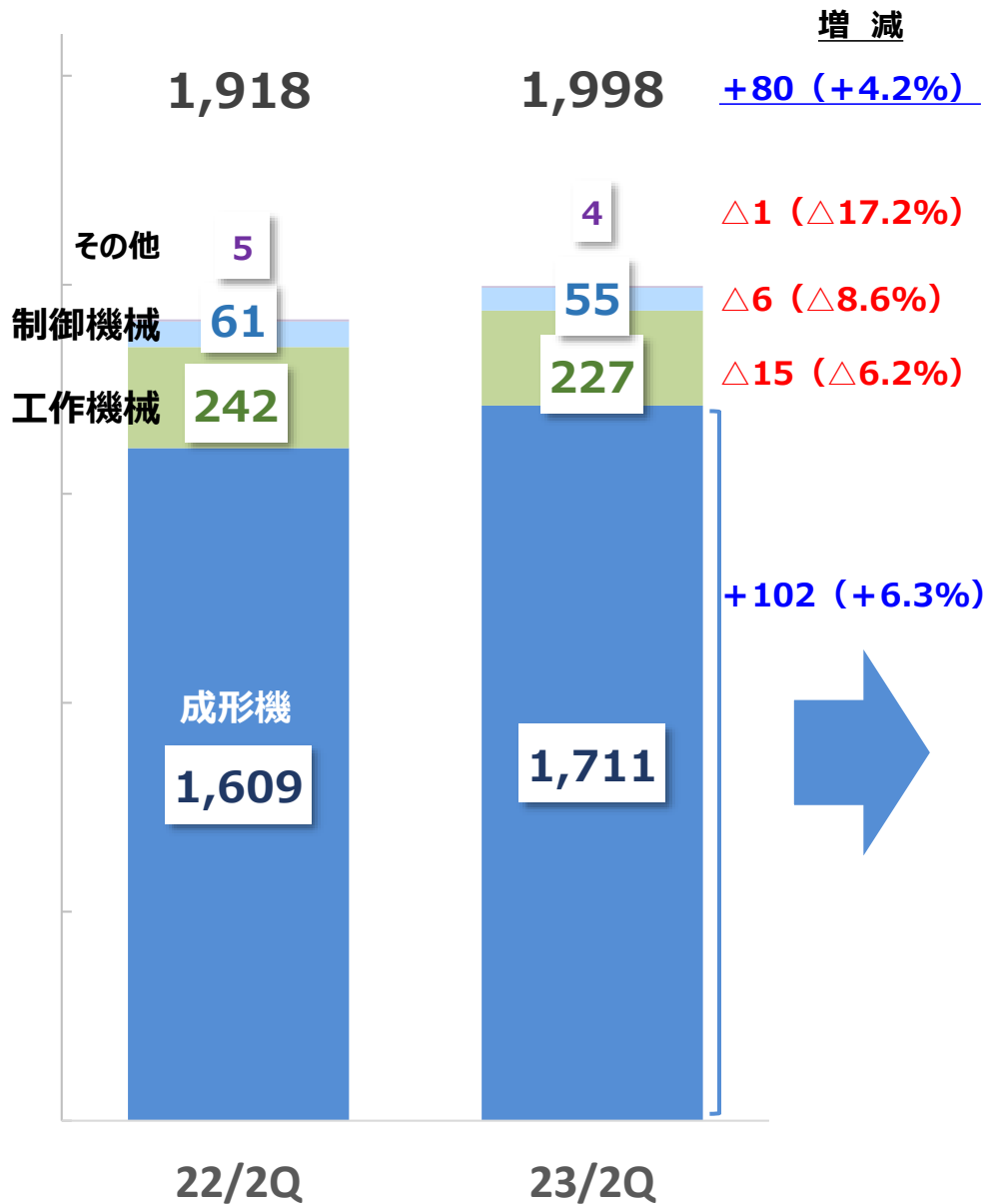
Shibaura Machine

(単位：億円)



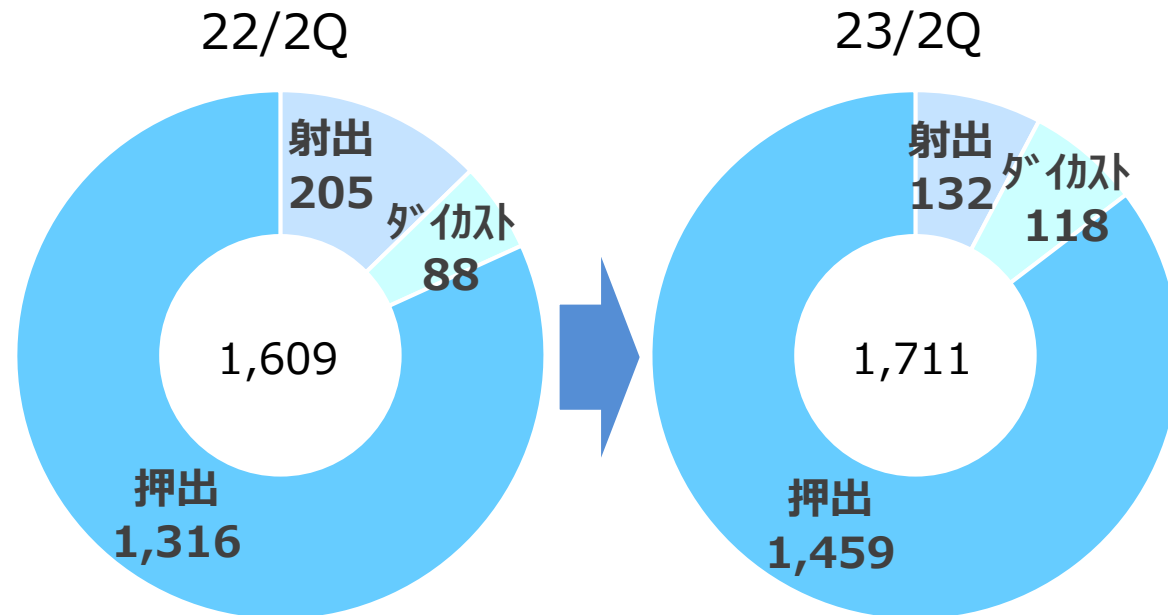
受注残高 (セグメント)

(単位：億円)



(単位：億円)

成形機内訳



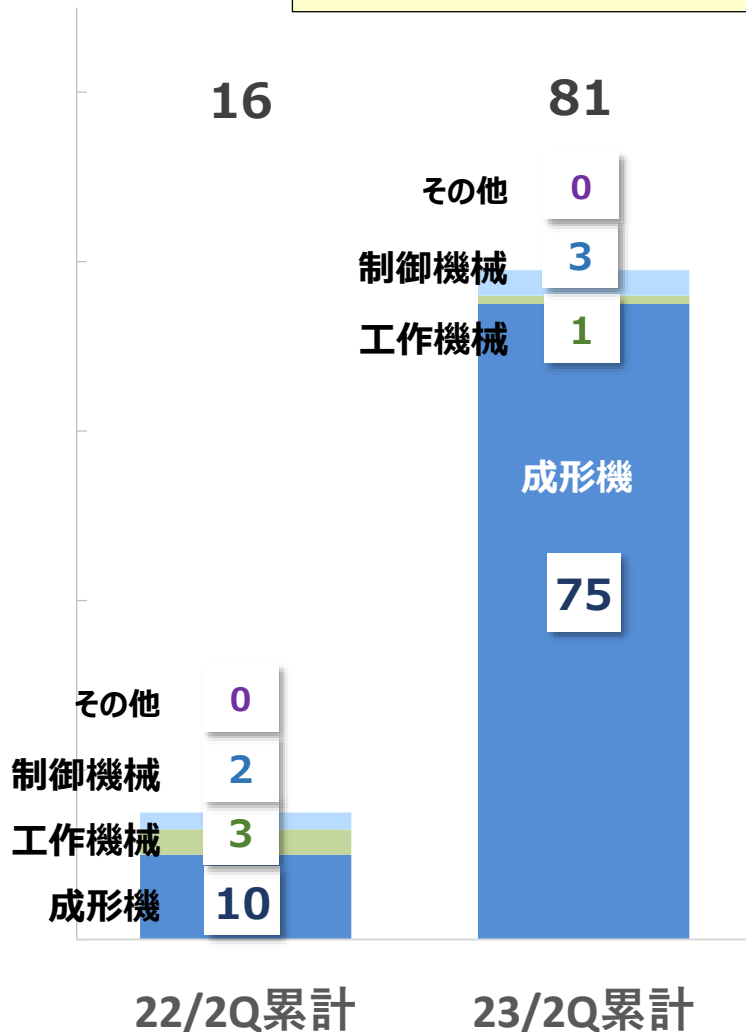
営業利益（セグメント）・経常利益・四半期純利益

Shibaura Machine

(単位：億円)

営業利益

+65 (+388.6%)



その他
△0
(△15.3%)

制御機械
+1
(+75.8%)

工作機械
△2
(△50.4%)

成形機
+65
(+618.9%)

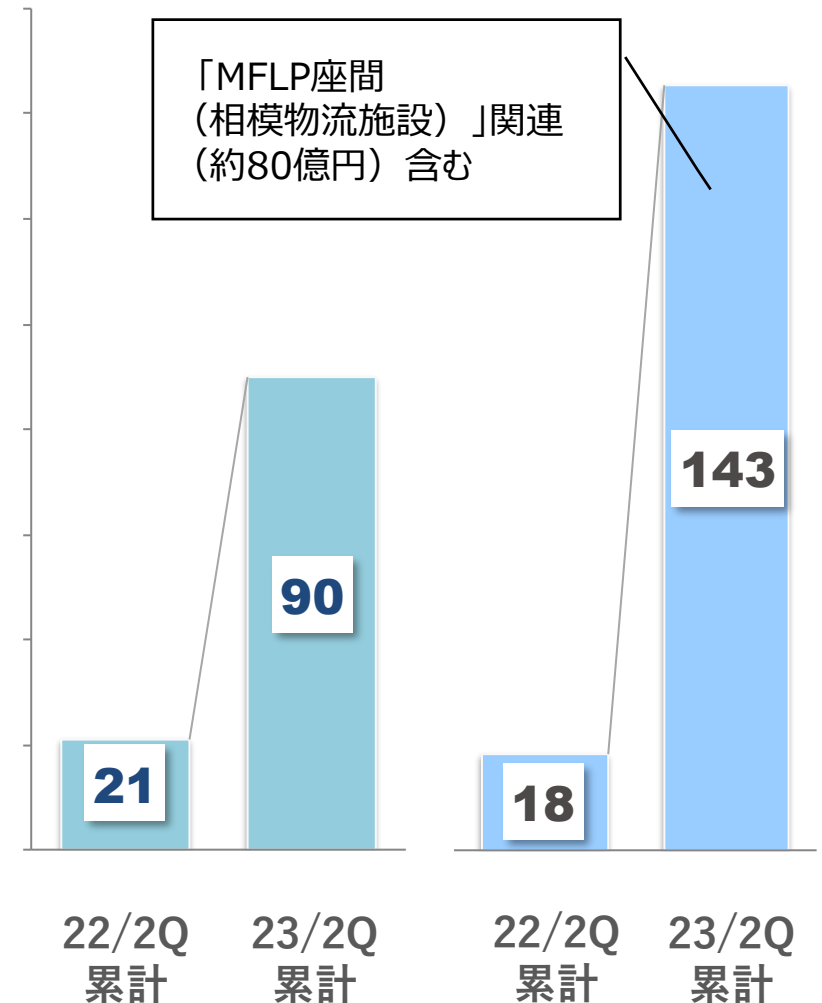
(単位：億円)

経常利益

+69 (+318.9%)

四半期純利益

+125 (+677.1%)



(成形機) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(射出成形機・ダイカストマシン・押出成形機など)

	23/2Q累計	22/2Q累計	増減額	増減率
売上高	638	404	+234	+58.0%
営業利益	75	10	+65	+618.9%
利益率	11.8%	2.6%	—	+9.2pt

業績要因分析



ポジティブ・ファクター

- 【押出】中国におけるEV用「BSF」の大幅増加



ネガティブ・ファクター

- 【射出】中国の市況低迷長期化による減少
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

(工作機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(工作機械、超精密加工機など)

	23/2Q累計	22/2Q累計	増減額	増減率
売上高	122	137	△ 15	△ 10.8%
営業利益	1	3	△ 2	△ 50.4%
利益率	1.3%	2.3%	—	△ 1.0pt

業績要因分析



ポジティブ・ファクター

- 【工作】北米におけるエネルギー関連向け増加
- 【精密】車載用レンズ金型向け増加



ネガティブ・ファクター

- 【工作】国内における産業機械向け減少
- 【精密】中国におけるスマートフォン用レンズ金型向け減少
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

(制御機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(産業用ロボット、電子制御装置など)

	23/2Q累計	22/2Q累計	増減額	増減率
売上高	62	51	+11	+21.7%
営業利益	3	2	+1	+75.8%
利益率	6.3%	4.4%	—	+1.9pt

業績要因分析



ポジティブ・ファクター

- 国内における省人化・省力化向けシステムエンジニアリング関連の増加



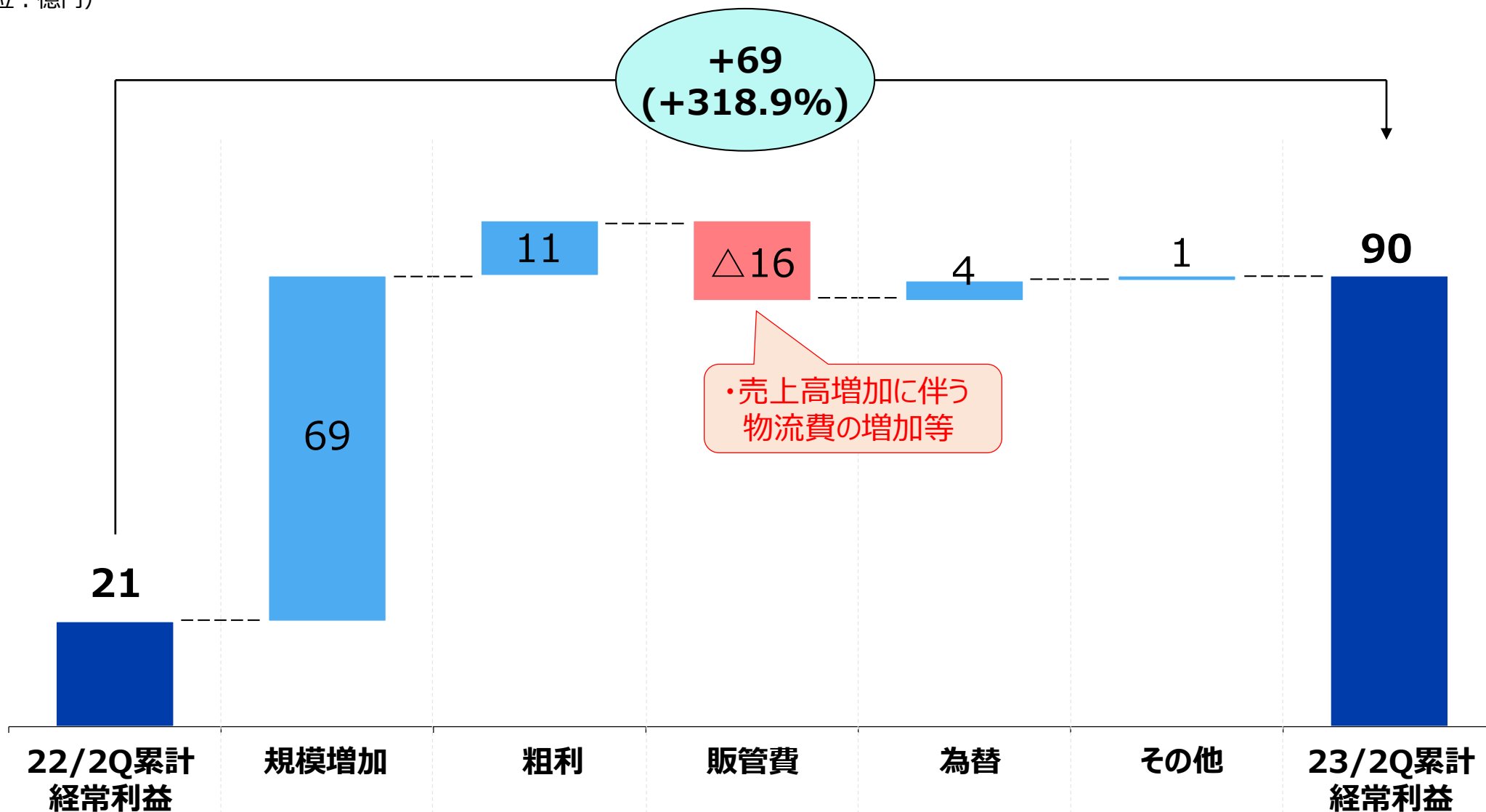
ネガティブ・ファクター

- 中国における産業用ロボット減少
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

経常利益分析

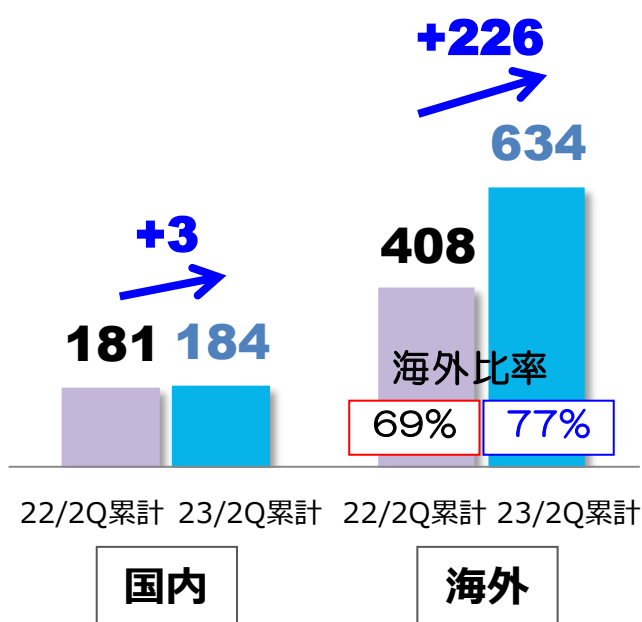
Shibaura Machine

(単位：億円)



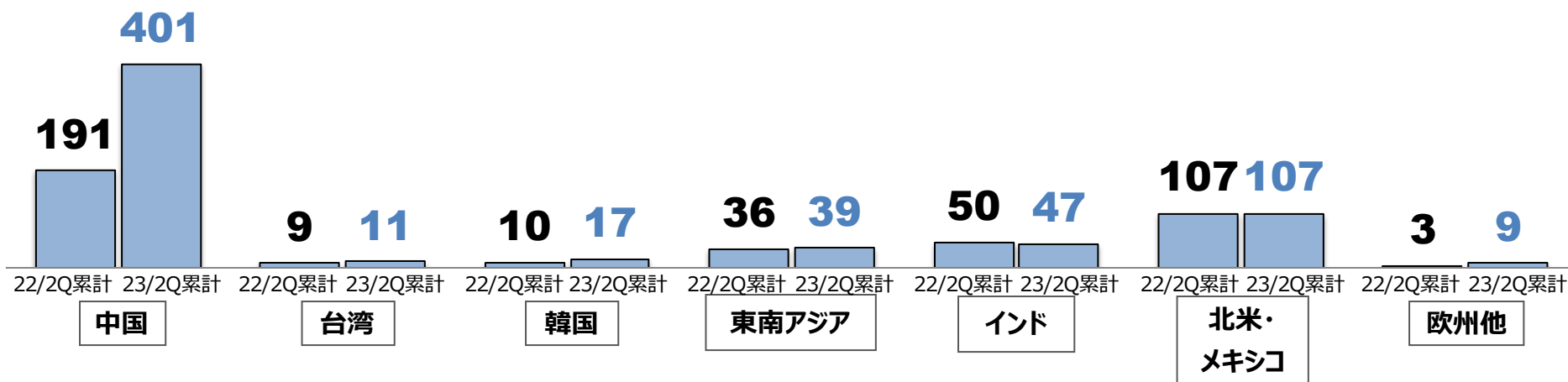
国内・海外売上高

(単位：億円)



- 国内：
 - 【押出】【精密】【制御】増加
 - 【ダイカスト】【工作】減少
- 中国：
 - 【押出】増加
 - 【射出】【工作】【精密】【制御】減少
- 東南アジア：
 - 【射出】【ダイカスト】増加
- インド：
 - 【射出】減少
- 北米・メキシコ：
 - 【工作】増加
 - 【射出】減少

海外地域別売上高



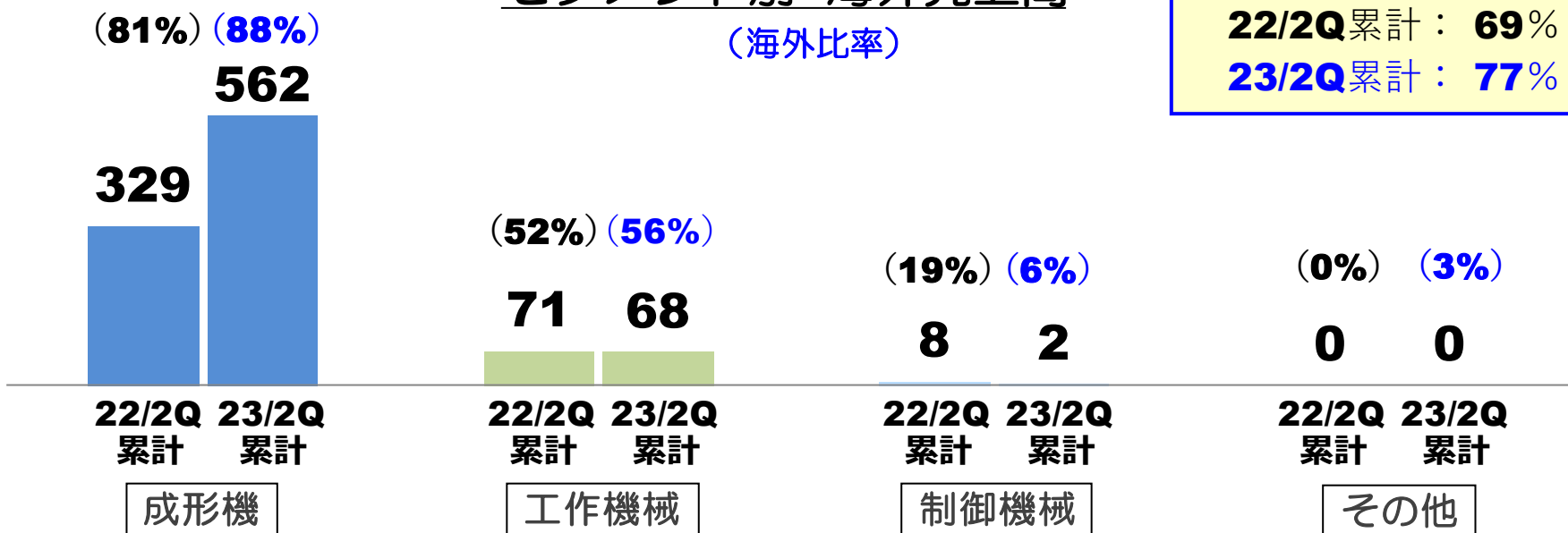
海外売上高・比率（セグメント別）

(単位：億円)

セグメント別 海外売上高

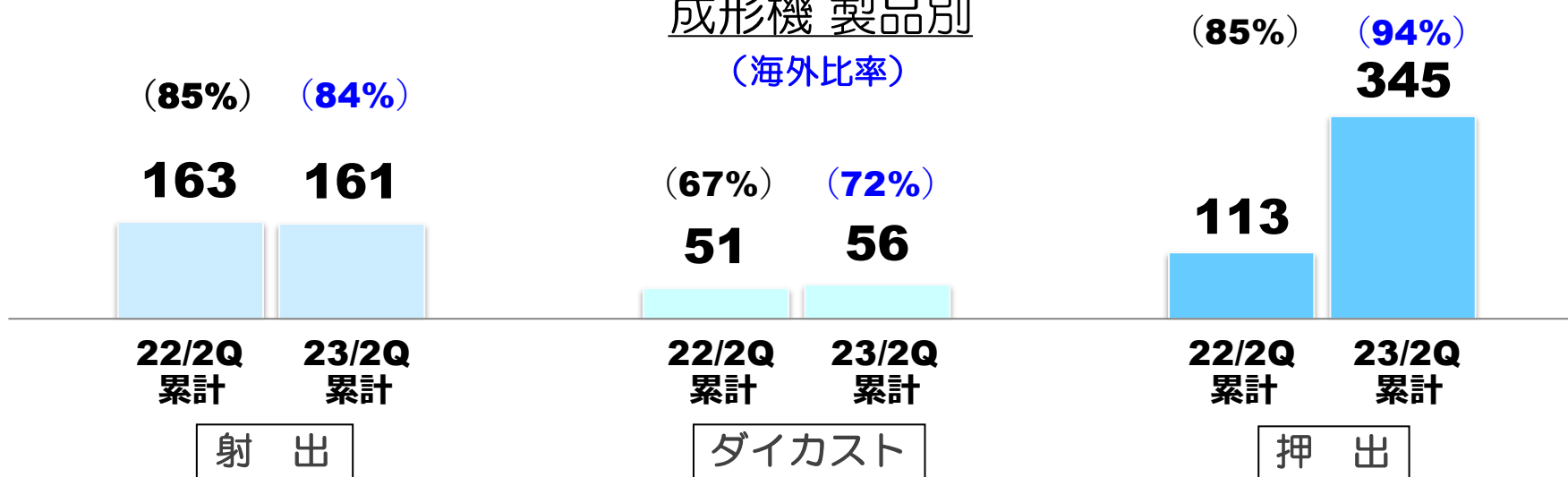
(海外比率)

海外売上高比率
22/2Q累計： **69%**
23/2Q累計： **77%**



成形機 製品別

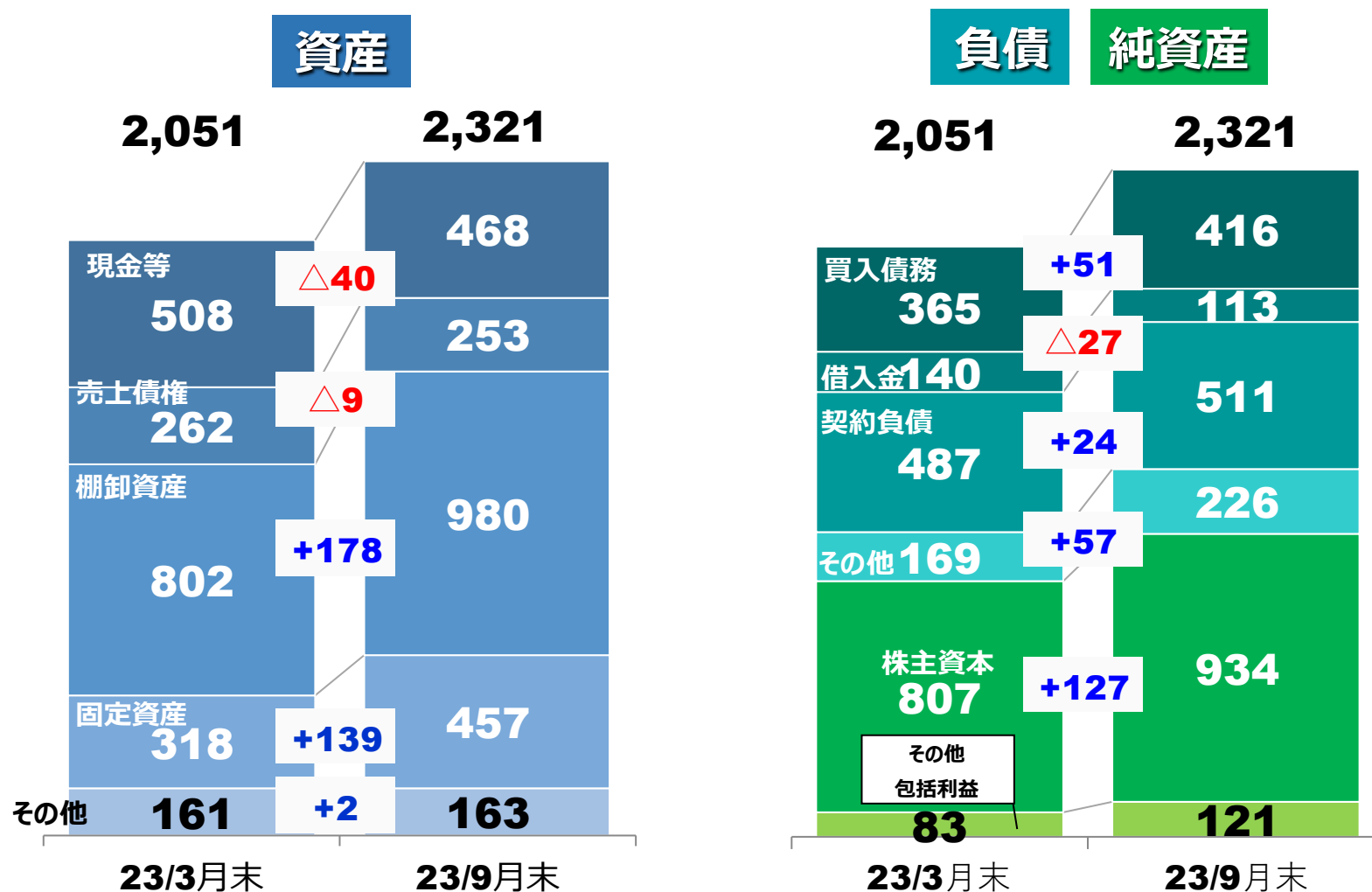
(海外比率)



貸借対照表

Shibaura Machine

(単位：億円)



	23/3月末	23/9月末
自己資本比率	43.5%	45.5%
D/E比率	15.7%	10.8%

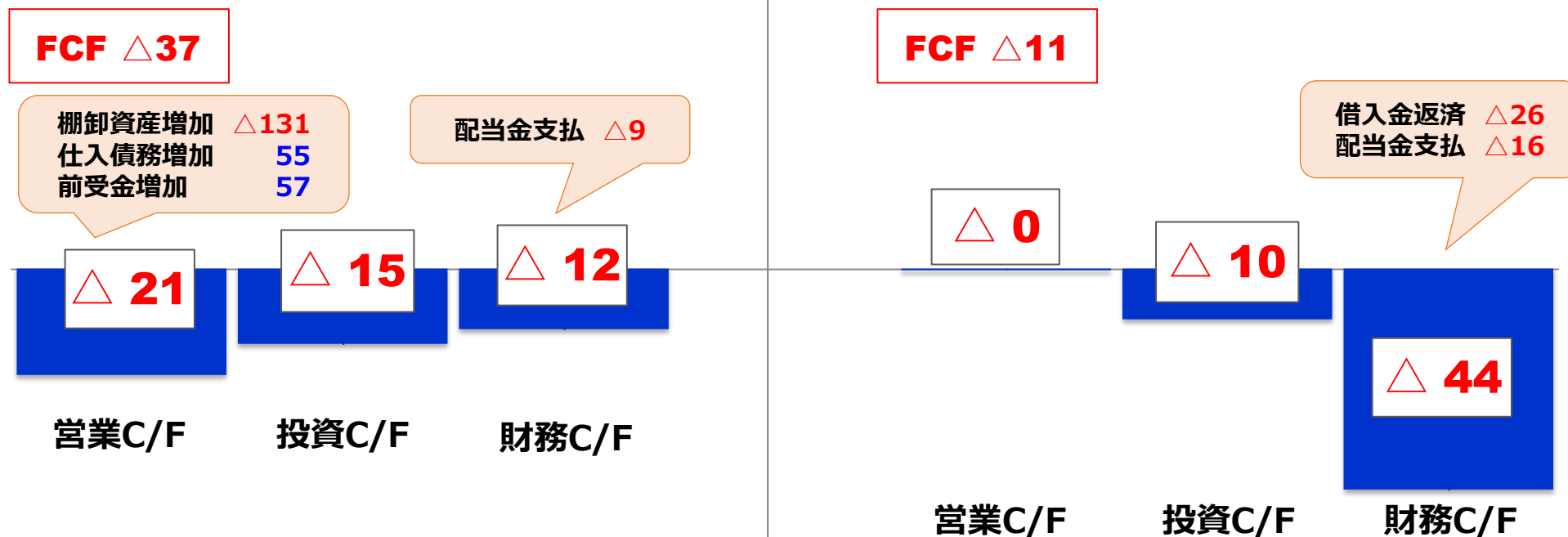
キャッシュ・フロー計算書

Shibaura Machine

(単位：億円)

22/2Q累計

23/2Q累計



	22/2Q累計	23/2Q累計	増減
現金及び同等物 期首残高	517	508	Δ 9
営業活動によるC/F	Δ 21	Δ 0	21
投資活動によるC/F	Δ 15	Δ 10	5
財務活動によるC/F	Δ 12	Δ 44	Δ 32
計	Δ 48	Δ 56	Δ 8
換算差額 他	16	16	Δ 0
現金及び同等物 期末残高	484	468	Δ 16

2024年3月期 業績予想

- 1) 業績予想
- 2) 研究開発費、設備投資・減価償却費
- 3) 配当予想

2023年度 業績サマリー

Shibaura Machine

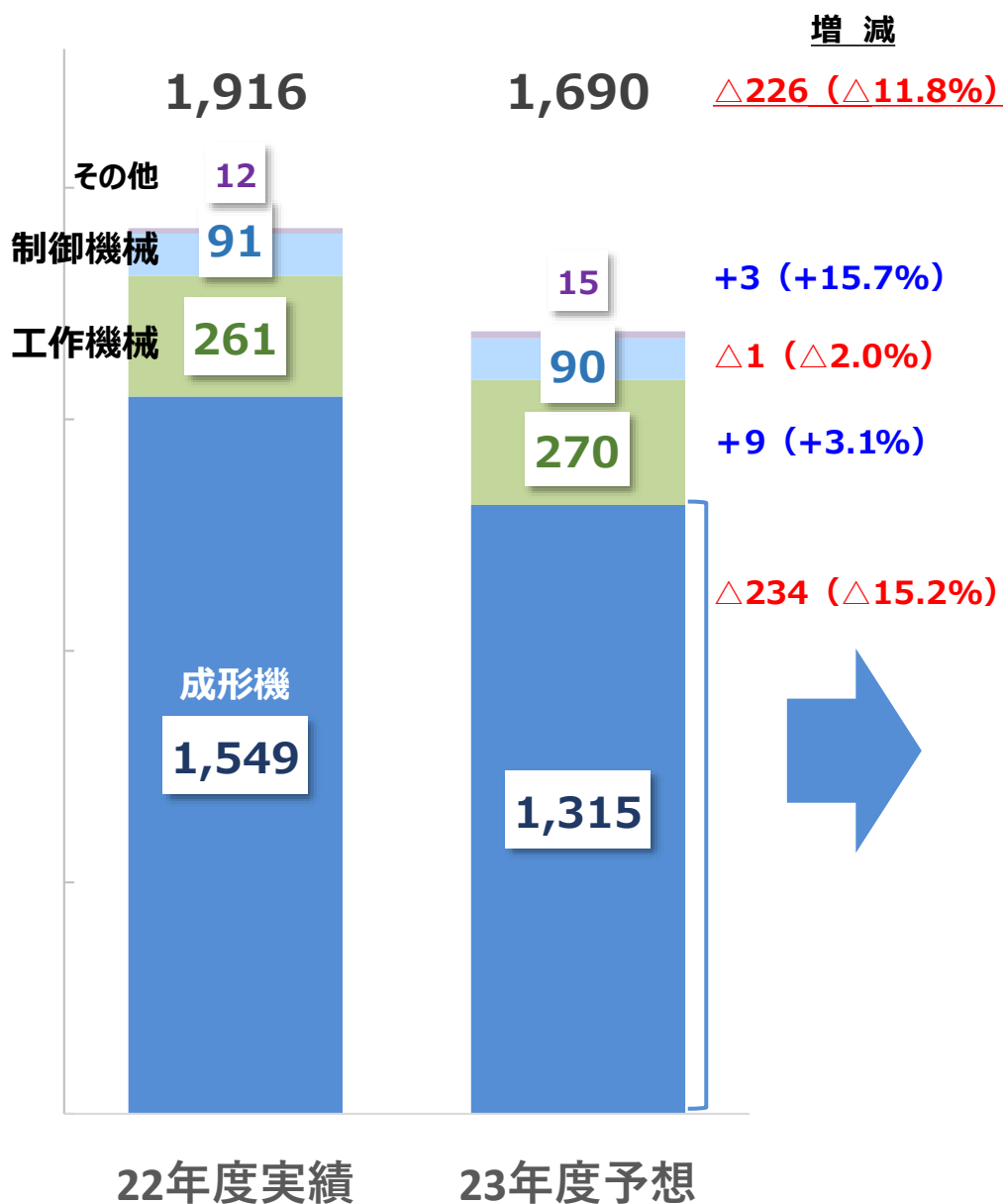
(単位：億円)

- 直近に公表されている業績予想から変更ありません
- 受注高の業績予想につきましては、下記のとおり見直しています

	2023年度 業績予想 (2023/5/15公表)	2023年度 業績予想 (2023/11/8公表) (A)	2022年度 実績 (B)	増減 (A-B)
売上高	1,800	変更なし	1,231	+569
営業利益	150		57	+93
利益率	8.3%		4.7%	+3.6pt
経常利益	145		52	+93
利益率	8.1%		4.3%	+3.8pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	180		64	+116
利益率	10.0%	5.2%	+4.8pt	
受注高	1,830	1,690	1,916	△ 226
為替レート (USD)	126 円	126 円	134 円	

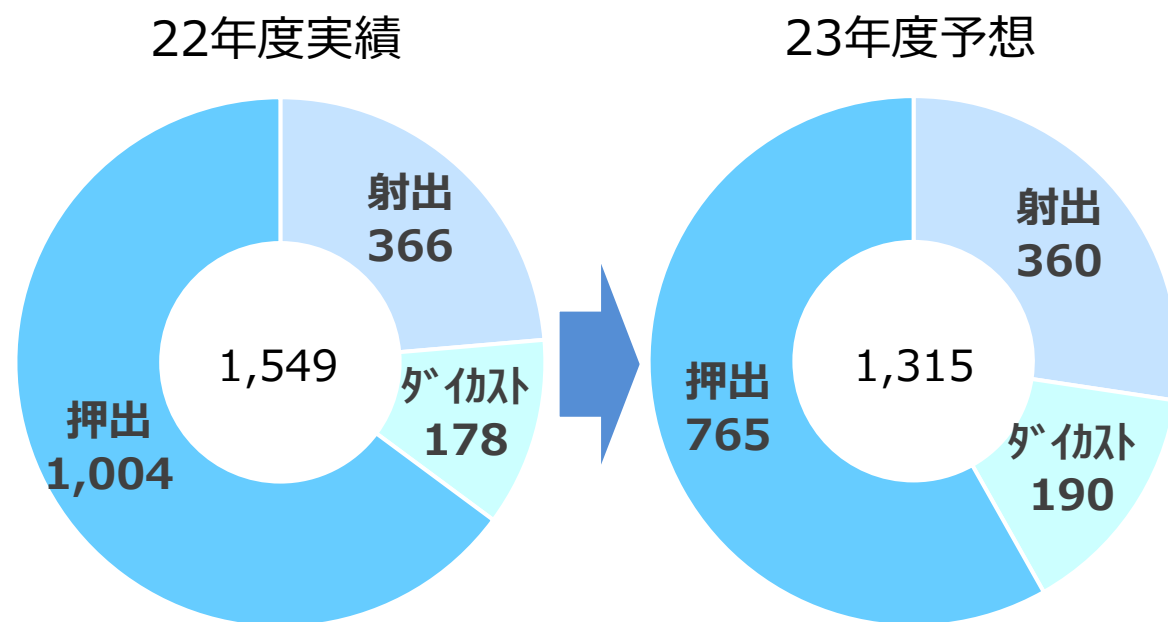
受注高 (セグメント) (22年度実績 対 23年度予想)

(単位：億円)



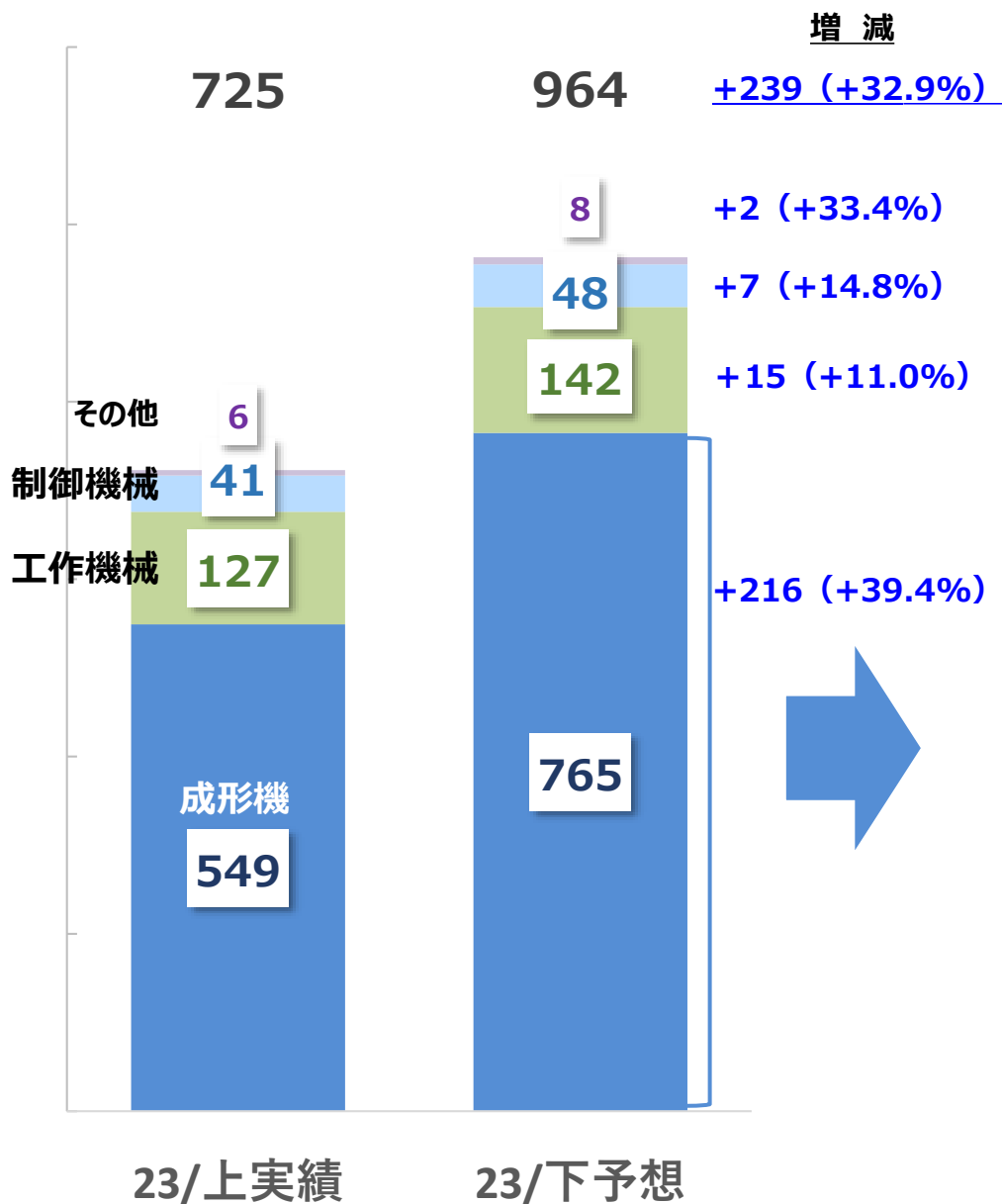
(単位：億円)

成形機内訳



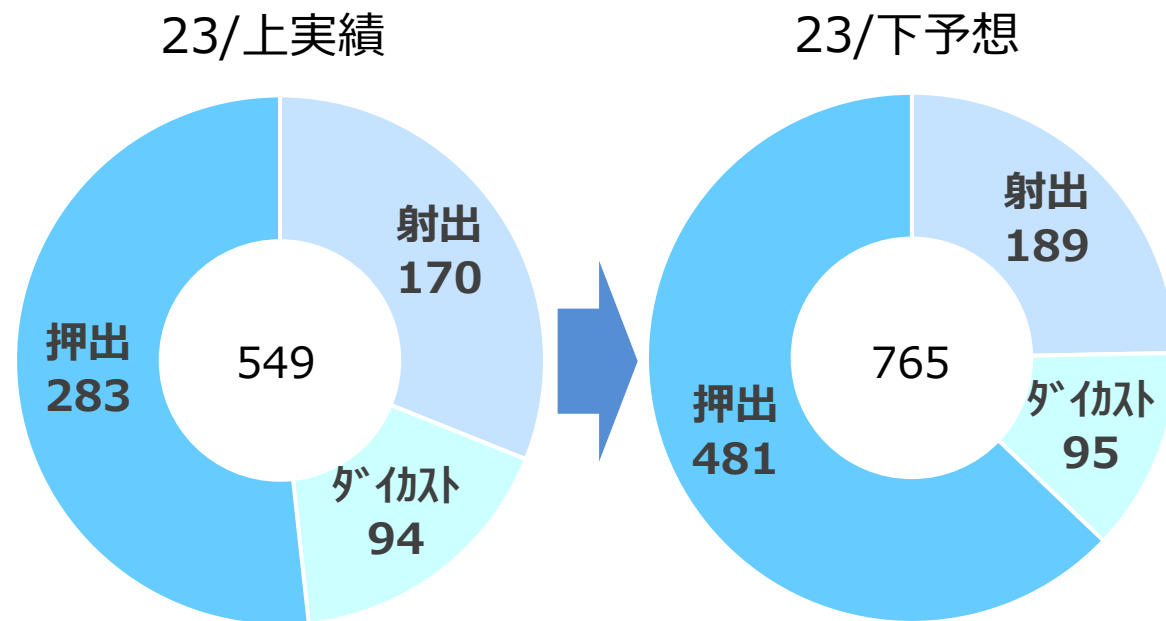
受注高 (セグメント) (23上実績 対 23下予想)

(単位：億円)



(単位：億円)

成形機内訳



研究開発費、設備投資・減価償却費

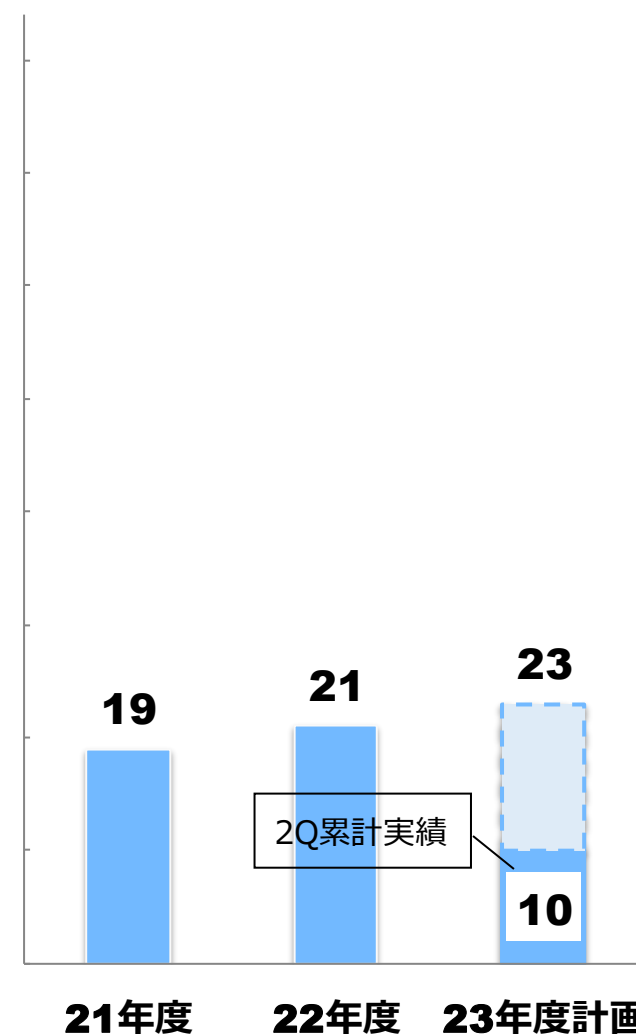
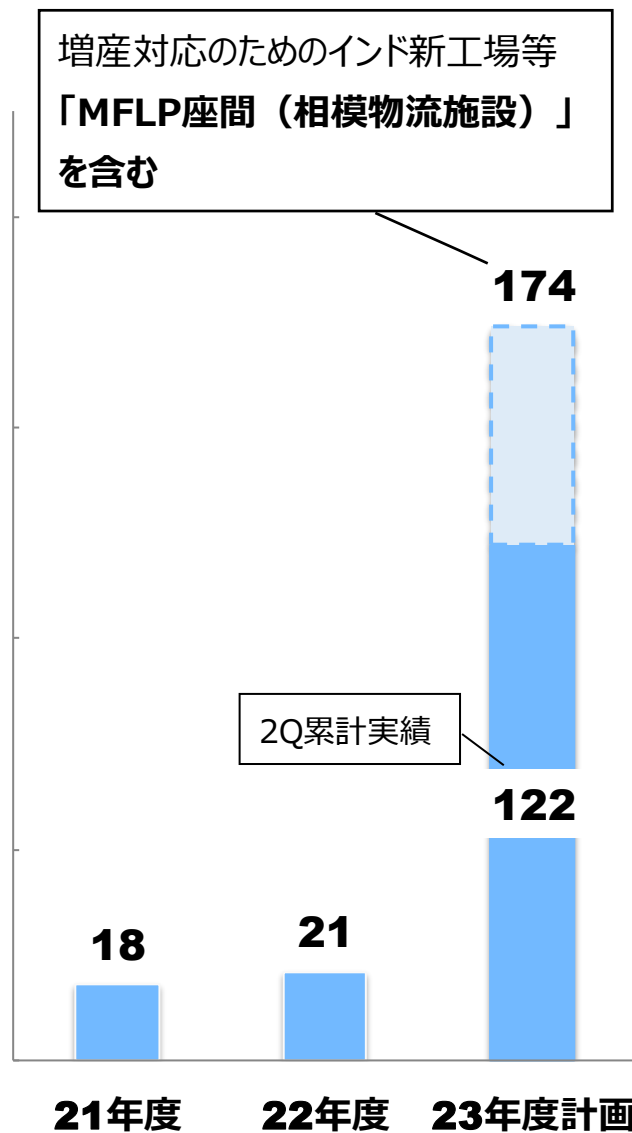
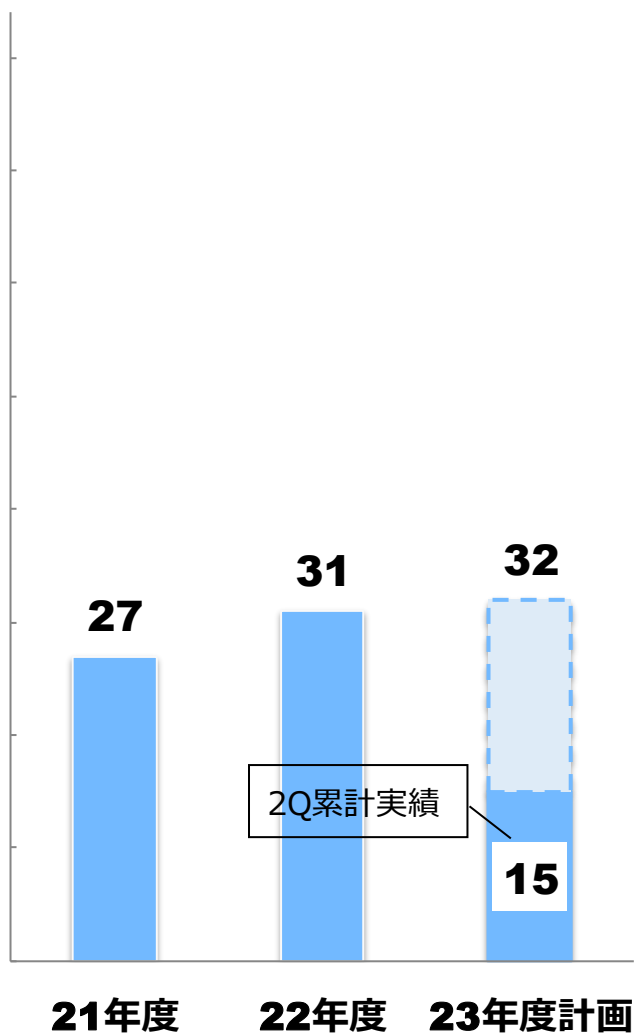
Shibaura Machine

(単位：億円)

研究開発費

設備投資

減価償却費



直近に公表されている配当予想から変更ありません

配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

利益剰余金につきましては、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に判断し、人的資本の強化や生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していくとともに、継続して株主の皆さまへの適正な利益還元を実施してまいります。

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
2022年3月期	37.5円	37.5円	75.0円	48.6%
2023年3月期	37.5円	70.0円	107.5円	40.3%
2024年3月期 (予想)	70.0円	70.0円	140.0円	※ 33.8%

※2024年3月期の親会社株主に係る当期純利益は180億円を予想しておりますが、2023年9月に事業を開始した相模物流施設の事業化に係る当社相模工場の南側一部敷地の売却益約80億円(圧縮記帳積立金方式による繰延税金負債控除後)が含まれております。

当該売却益については、等価交換方式のため譲渡先が譲渡資産土地上に建設中の建物の持分取得に充てられることから、当該売却益等控除後の親会社株主に係る当期純利益約100億円を基に利益配分を実施させていただく予定としております。

また、総還元性向を意識して、必要に応じ自己株式の取得を機動的に実施することも検討してまいります。

Shibaura Machine

芝浦機械株式会社

〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル

TEL (03)3509-0444 FAX (03)3509-0336 URL : <https://www.shibaura-machine.co.jp>